



令和6年度盛岡市地域おこし協力隊募集要項

募集テーマ 3

「農」を軸とした山里の暮らし継承と、地域協力活動

(活動地域：^{おおがゆう}大ヶ生地域)

盛岡市

自然あふれる ちょうどいい街・もりおか

盛岡市は岩手県の県庁所在地で、南部盛岡藩の城下町として 400 年を超える歴史が息づく、人口約 30 万人の中核市です。市内中心部には、美しい川が流れ、岩手のシンボルである岩手山が見守る、緑あふれるまち・盛岡市。

そんな盛岡市には、歴史と風土に培われた「チャグチャグ馬コ」や、世界一の太鼓パレードとして認定された夏の風物詩「盛岡さんさ踊り」、秋の訪れを告げる恒例の「盛岡秋まつり山車」といった四季折々の祭りの他、伝統的工芸品第一号指定を受けた南部鉄器、盛岡三大麺（盛岡冷麺・盛岡じゃじゃ麺・わんこそば）、清らかな水から作られる日本酒や地ビールなど、多くの特産品があります。

そして令和 5 年 1 月には、アメリカのニューヨーク・タイムズ紙（電子版）「2023 年に行くべき 52 カ所」において、中心市街地の歴史的な建物と川や公園などの自然があり、まちを歩いて楽しめる点や、コーヒー店、ジャズ喫茶などの文化が根付くまちとして評価され、イギリスのロンドンに次ぐ 2 番目に盛岡市が選ばれました。これを契機として、その豊かな自然、歴史や文化など、盛岡が持つ多様な価値や魅力が改めて世界から注目されています。

ぜひ皆様も、都市の快適さと豊かな自然が調和する城下町・盛岡で、地域おこし協力隊の活動を始めませんか。

- ▶ 盛岡市プロモーション動画（協力隊員が作成しましたので、ご覧ください。）

<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/1021559/1021610/1009224/1024961.html>

さんさ踊り



石割桜



NY
タイムズ
紙
盛岡市
選定



わんこそば



- 統計情報 -

面積 886.47平方Km
人口 28万9,399人
世帯数 13万3,906世帯
(令和3年4月1日時点)



市章

- アクセスガイド -

★鉄道

盛岡-仙台(約39分)
盛岡-東京(約2時間10分)

★自動車

盛岡IC-川口JCT (約512km)
盛岡IC-仙台宮城IC(約180km)



関連情報 URL

- ▶ 盛岡市公式ホームページ

<https://www.city.morioka.iwate.jp/>

- ▶ 盛岡市移住・定住情報

<https://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/1027362/1028062/index.html>

盛岡の関係人口を考えるプロジェクト▶盛岡という星でウェブサイト

<https://planetmorioka.jp/>

- ▶ 盛岡という星でInstagram

https://www.instagram.com/planet_morioka/

盛岡市地域おこし協力隊について

盛岡市では、平成 29 年度から地域づくりや地元の若者の地元定着を目的として地域おこし協力隊を導入しました。これまでの着任者数は 28 名となり、そのうち 10 名（令和 6 年 1 月時点）が、中山間地域活性化や関係人口創出等を活動テーマとして取り組んでいます。

令和 6 年度は、引き続き地域づくりをベースとして、国内外から注目を集める盛岡市の魅力を効果的に発信するために「シティプロモーションの推進」や、市民の「健康づくりに関する企画・運営」を行う、新規隊員を募集します。（※）

活動期間中は、テーマ毎に所属する担当課や受入企業が活動のサポートを行う他、退任後起業・事業継承を目指す方向けの補助制度を設けています。

また、現役隊員間では月 1 回程度の「定期ミーティング」における情報共有に加え、隊員が企画・運営するイベントでの活動協力など、隊員同士の「横のつながり」もあります。

※採用決定者が決まった募集テーマは、順次募集を終了します。

▶盛岡市公式ホームページ 地域おこし協力隊

<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/machizukuri/1020669/index.html>

▶これまでの着任テーマ及び人数

着任したテーマ（活動地域）	着任数
盛岡が持つ魅力のPR（市内全域）	2名
金山の里・大ヶ生地域における山里暮らしのモデル構築（大ヶ生地域）	3名
ユートランド姫神を軸とした玉山エリアの活性化（玉山地域）	2名
清流・築川の里で実践！森と川に育まれた暮らしに根付く「農」の継承支援（築川地域）	3名
極寒天国（しばれすとパラダイス）・藪川地域をもっと稼げる地域に！（藪川地域）	3名
「スポーツ」による盛岡広域圏の魅力発信と賑わい創出（盛岡広域8市町）	2名
移住・定住・交流人口対策の推進（市内全域）	2名
「盛岡手づくり村」と「つなぎ温泉」等との連携による繋地域の魅力創出（繋地域）	1名
猟師（ハンター）×農業で切り拓く！ヒトと野生鳥獣が共存する地域づくり（市内全域）	2名
道の駅もりおかオリジナル商品開発プロジェクト（玉山地域）	1名
関係人口による盛岡地元企業等応援プロジェクト（市内全域）	2名
獣害から「農のめぐみ」を守るプロジェクト（玉山地域）	1名
～市総合交流ターミナルの利用促進と地域活性化～もりおかで一番元気な温泉館を、私たちと目指しませんか。（玉山地域）	1名
健康づくり習慣化の推進及びスポーツによる盛岡市の魅力発信（市内全域）	1名
まちなかの賑わい創出による中心市街地活性化（市中心市街地）	1名
高校生等のシビックプライド醸成プロジェクト～地元企業や関係人口とのマッチングを通して～（市内全域）	1名
合計	28名

テーマ概要



山々の裾野に集落が広がる大ケ生地域 地域の若者に受け継がれている大ケ生高館剣舞 「金山の里を巡る」歴史探訪ツアー

1 現状と課題

本市南東部の大ケ生三山（黒森山、朝島山、鬼ヶ瀬山）の裾野に広がる大ケ生地域は、古くからの歴史があり、金鉱脈が発見されて以降は、大ケ生金山と複数の金山により発展しました。昭和18年頃には金山としての役割を終えましたが、馬産地や薪炭供給地として市民生活に重要な役割を担ってきたほか、神楽・剣舞・さんさ踊りなどの民俗芸能が現在も継承されており、深みのある歴史的背景をもっています。

30年ほど前、地域内で「大ケ生金山の里づくり実行委員会」が組織され、金山の歴史を軸に様々な地域活性化の取組が行われてきました。一方で、地域の高齢化や人口流出に歯止めがかからず、農業や地域活動の担い手不足に早くから直面しています。

これらのことから、新たな地域資源の発掘や利活用、あるいは大ケ生地域のコミュニティづくり、移住・定住の取組などの必要性を感じています。

そこで、本テーマを担当する地域おこし協力隊員には、大ケ生地域での暮らしを通じて、地域資源の発掘や利活用、農業活動などによるライフスタイルを構築し、地域と暮らしの魅力を広く情報発信するとともに、地域づくりの支援に取り組んでいただきます。

なお、大ケ生地域では令和3年10月から1名の隊員が活動しているほか、任期を終えたOG1名が定住しています。



流しそうめんと蛸を楽しむ会



ギターとダンスのコンサート



地域外の協力者ととも継承されてきた山伏神楽

2 活動目標

地域と協働しながら、隊員独自の視点で地域存続等に向けた斬新な諸施策を立案・実践すること。

3 活動内容

地域活動に参加しながら、隊員に合った地域課題に取り組んでいただきます。

大ケ生地域での暮らし方を知り、体験しながら、御自身に合う取組を地域の皆さんと話し合い、活動をしていただきます。

《 取組の例 》

- ・ 地域資源の発掘、活用の企画立案、実施
 - ・ 集落点検の手法による地域住民の意向調査
 - ・ 地域の魅力発信、関係人口を増やす取組
 - ・ 農畜産物の生産（露地・ハウス栽培、乳牛飼育など）、販路拡大の支援
 - ・ 農地の維持、耕作放棄地の有効活用を支援する取組
- その他、地域づくりに関する支援活動全般

4 活動エリア

大ケ生地域（ただし、地域全体が広範囲のため、御自身の取組に適切なエリアを絞っていくことが可能です。）

5 活動モデル（例）

1年目 大ケ生地域と、地域に根差す農業の文化・問題を見つけ出す期間

地域の農業者や協議会等の役員などとの関係を構築しながら、大ケ生地域における農業分野の実態を把握します。1年間の調査・経験から、2年目以降にどのような方針で活動を行うか検討します。

2年目 1年目の活動をもとに、地域を盛り上げるために挑戦する期間

1年目に検討した活動内容を実践する期間です。大ケ生地域に活力をもたらすアイデアを、実際に自分の手で立案・実施していきます。

3年目 任期満了後を見据えた総まとめの期間

2年目までの活動をブラッシュアップし、活動内容のシステム化を目指します。また、任期終了後において引き続き定住を希望する場合は、これまでの活動内容をさらに発展させ、「なりわい」づくりにも取り組みます。

6 求めている人材

- ・ 地域住民や行政とのコミュニケーションが図れ、地域づくりの支援に意欲的な方



大ケ生の里パンフレット(協力隊 OG 作成)



盛岡市農業まつりへの出展



KOALAKAMADO

Instagram(活動紹介)

募集要件等

1 募集人数

1名

2 応募資格

次の各号の要件を全て満たす方

(1) 次のいずれかに該当する方

ア 三大都市圏をはじめとする都市地域等から本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

※三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県をいう。都市地域とは、過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない地域をいう。
※住民票上の住所ごとに詳細な要件がありますので、事前にお問い合わせください。

既に本市に定住している方、住民票がある方は対象となりません。

イ ①本市以外の市町村において、地域おこし協力隊員として同一地域で2年以上活動し、かつ解職後1年以内の方、②JET プログラム参加者として2年以上活動し、かつ終了後1年以内の方、または③海外に在留し市町村が備える住民基本台帳に登録されていない方の、いずれかに該当する方で、協力隊員として採用された後に本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

(2) 協力隊員としての任期が終了した後、本市に定住を目指す、又は本市の地域の振興に資する活動を続けようとする方

(3) 心身ともに健康で、地域に馴染む意思があり、誠実に職務が遂行できる方

(4) 地域住民や行政とのコミュニケーションが図れ、地域づくり活動に理解と熱意があり積極的に参加できる方

(5) 普通自動車免許を有している方（AT 限定可）

(6) パソコンを日常的に使用していて、一般的な操作（ワード、エクセル、パワーポイント、インターネット、メール及び SNS 等）が可能な方

3 活動場所

大ケ生地域（所属は、農林部農政課になります。）

4 活動時間

1週間あたり 30 時間の範囲内において、週 5 日（任用時に担当課と調整の上、週 4 日にすることも可能です）を基本としますが、別途勤務割表の定めによる場合があります。

5 任用形態

会計年度任用職員（パートタイム）とします。

6 任用期間

任用期間は、令和6年10月1日から令和7年3月31日までの6カ月以内とします。ただし、通算3年を限度として、従前の勤務実績に基づく能力の実証により、公募によらない再度の任用を行う場合があります。

7 報酬

月額：153,135円

※報酬から、社会保険料（健康保険、厚生年金、雇用保険）が天引きされます。

※このほか、通勤手当、期末手当・勤勉手当（最大4.5月分/年）等がそれぞれの要件で支給されます。

8 待遇・福利厚生

(1) 社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険等）に加入します。

(2) 住居は、予め隊員と協議した上で、市が直接借上げます。

※家賃は5万円まで市が負担します。光熱水費等は自己負担となります。

(3) 活動に必要な車両は、予算の範囲内で市が貸与します。

※貸与の車両は私用に使うことはできません。自家用車の持ち込みをお勧めします。

(4) 活動に必要な消耗品や燃料費、旅費等の経費は予算の範囲内で市が負担します。

(5) 引越しに必要な経費は、自己負担となります。

9 兼業

任期終了後の定住を円滑に進めるため、兼業を必要とする場合は予め相談してください。

10 休日・休暇

毎週土曜日及び日曜日「国民の祝日に関する法律」に規定する休日、12月29日から翌年の1月3日までの間。ただし、別途勤務割表の定めによる場合があります。

有給休暇（初年度は最大10日間。ただし、勤務日数が週4日の場合は最大7日間。）、その他特別休暇があります。

11 活動地域に関する説明・見学

御希望に応じて、随時対応します。

（現地までの交通費は自己負担になります。）

また、市役所内や電話などでの事業説明・問い合わせ、オンラインでの情報交換にも対応します。応募にあたり、必須ではありませんが、まずはメールにてお問い合わせください。

12 応募方法

(1) 受付期間

令和6年1月12日（金）～令和6年6月28日（金）※必着

ただし、随時選考としますので、採用者が決まり次第募集を終了します。

選考には時間がかかる場合がありますので御了承ください。

(2) 応募方法

応募用紙、活動目標（市のホームページからダウンロード）、住民票、普通自動車運転免許の写し（表面と裏面。所持している場合に限る）を郵送してください。

13 選考方法

(1) 書類選考

応募用紙、活動目標の記載内容で書類選考を行いますので、漏れなく記載してください。書類選考結果は、文書で通知します。

(2) 面接審査

書類選考合格者を対象に面接審査を行います。詳細は書類選考結果を通知する際にお知らせします。

なお、面接場所は、盛岡市内となります。面接場所までの交通費等の経費は、自己負担となります。

ただし、面接審査はオンライン（Zoom）による方法とする場合があります。

(3) 隊員の決定

面接審査の結果は、文書で通知します。

(4) その他

- ・市が御応募書類を受領後、隊員の決定（書類選考及び面接審査）には、通常1カ月程度かかります。
- ・選考の経過及び結果の問い合わせにはお答えできませんので、予め御了承願います。

14 提出・問い合わせ先

（募集・応募に関すること）

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号

盛岡市市長公室企画調整課政策調整係

電話：019-626-7534

E-mail：kikaku@city.morioka.iwate.jp

（活動内容に関すること）

〒020-8531 岩手県盛岡市若園町2番18号

盛岡市農林部農政課経営支援係

電話：019-613-8458

E-mail：nosei@city.morioka.iwate.jp